

オフィス空間

感性分析レポート

分析レポート作成日 2018年■月■日

今回の感性分析まとめ

分析の目的

社員が働きやすく生産性が上がる
リニューアルまたは移転先のオフィス空間デザイン創造に活用する

分析に使用した情報

社員50名アンケート

- ① 部署
- ② 社内滞在時間
- ③ オフィスの中で快適でないと感じることは何ですか
- ④ なぜそのように感じるのですか
- ⑤ もし制約がなければ、「快適でない」をどのように解決できるとよいと思いますか



③④⑤を定量化

分析に使用したメソッド

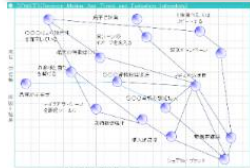
数量化理論Ⅲ類分析



質的データの
数量化により
関係性や
距離感を
可視化する。

ニーズの位置関係を把握する際に適している。

DEMATEL分析



複雑に絡み
合う原因・
結果の因果
関係の構造
を可視化す
る。

DEMATEL :
Decision Making And Trial and
Evaluation Laboratory
重要な要素とあまり重要でない要素が
入り混じっている際に、重要度と、原因
と結果の因果関係を同時に整理し、構
造的に整理する手法。

分析結果キーワード

部署機能による違い

効率と居心地

コミュニケーション

Q1.部署 Q2.社内滞在時間

・社内滞在時間の長い人は8割程度、短い人は2割程度。

* 滞在時間の違いによる快適なオフィス空間へのニーズを後述で確認する。

※アウトプットイメージ

Q1.部署

No.	項目名	度数	%	グラフ
1	企画制作部	20	40.0	
2	営業部	15	30.0	
3	管理部	15	30.0	
回答者数 : 50		50	100.0	

Q2.社内平均滞在時間

No.	項目名	度数	%	グラフ
1	平均6時間以上	20	40.0	
2	平均4~6時間未満	20	40.0	
3	平均2~4時間未満	5	10.0	
4	平均2時間未満	5	10.0	
回答者数 : 50		50	100.0	

8割
2割

Q3.快適でないと感じること

・他部署の動きが見えない、部屋が乾燥している、休憩スペースがあるようでない、会議室が少ない、コミュニケーションがとりづらい、座っている時間が長いので腰痛・肩が凝るなどさまざま。

* 業務内容に合った働きやすい環境が必要。

Q3.快適でないと感じること（フリーアンサーを定量化し複数回答集計）

※アウトプットイメージ

No.	項目名	度数	%	グラフ
1	他部署の動きが見えない	15	30.0	
2	部屋が乾燥している	13	26.0	
3	休憩スペースがあるようでない	8	16.0	
4	会議室が少ない	7	14.0	
5	コミュニケーションがとりづらい	7	14.0	
6	座っている時間が長いので腰痛・肩が凝る	5	10.0	
7	作業スペースが狭い	5	10.0	
8	受付が地味	5	10.0	
9	デスク回りが汚い	5	10.0	
10	通路が狭い	4	8.0	
11	匂いが気になる	3	6.0	
12	BGMが選べない	3	6.0	
13	整然としすぎている	2	4.0	
回答者数：50		82	164.0	

Q1.部署 × Q3.快適でないと感じること

- ・企画制作部は、他部署の動きが見えない、会議室が少ない、作業スペースが狭い、BGMが選べない。
- ・管理部は、休憩スペースがあるようでない、部屋の乾燥や匂い。
- ・営業部は、コミュニケーションがとりづらい、受付が地味、デスク回りが汚い。

* オフィス設計に各部署の異なる意見を解決するコンセプトが必要。

Q1.部署 × Q3.快適でないと感じること (フリーアンサーを定量化し複数回答集計)

※アウトプットイメージ

No.	アイテム名	部署	快適でないと感じること												
			1 他部署の動きが見えない	2 部屋が乾燥している	3 休憩スペースがあるようでない	4 会議室が少ない	5 コミュニケーションがとりづらい	6 座っている時間が長いので腰痛・肩が凝る	7 作業スペースが狭い	8 受付が地味	9 デスク回りが汚い	10 通路が狭い	11 匂いが気になる	12 BGMが選べない	13 整然としすぎている
1	企画制作部	20	43.3	26.0	11.0	27.0	12.0	15.0	27.0	9.8	8.0	8.0	3.4	20.0	4.0
2	営業部	15	29.0	10.0	11.7	6.7	35.0	1.7	20.0	20.0	5.7				4.0
3	管理部	15	29.0	31.8	17.8	12.0	10.2	13.3	5.2	1.7	2.0	8.0	9.0		4.0
			30.0	26.0	16.0	14.0	14.0	10.0	10.0	10.0	10.0	8.0	6.0	6.0	4.0
有効回答数 50 全体数 50.0			15	13	8	7	7	5	5	5	5	4	3	3	2

Q2.社内滞在時間 × Q3.快適でないと感じること

- ・滞在時間が長い人の意見は、部屋の乾燥、腰痛・肩こり。
- ・滞在時間が短い人の意見は、休憩スペースがあるようでない、受付が地味、デスク回りが汚い。

- ・滞在時間によって快適と感じることが違う。
- * 滞在時間に適した居心地の空間を提供。

※アウトプットイメージ

Q2.社内滞在時間 × Q3.快適でないと感じること（フリーアンサーを定量化し複数回答集計）

No.	アイテム名	部署	快適でないと感じること												
			1 他部署の動きが見えない	2 部屋が乾燥している	3 休憩スペースがあるようでない	4 会議室が少ない	5 コミュニケーションがとりづらい	6 座っている時間が長いので腰痛・肩が凝る	7 作業スペースが狭い	8 受付が地味	9 デスク回りが汚い	10 通路が狭い	11 匂いが気になる	12 BGMが選べない	13 整然としすぎている
1	滞在時間【長い】	40	43.3	30.0	11.0	16.0	15.2	27.0	17.0	9.8	10.0	8.0	6.0	7.5	2.5
2	滞在時間【短い】	10	29.0	10.0	60.0	13.0	12.8		13.0	30.0	40.0	5.7			10.0
			30.0	26.0	16.0	14.0	14.0	10.0	10.0	10.0	10.0	8.0	6.0	6.0	4.0
	有効回答数	50	15	13	8	7	7	5	5	5	5	4	3	3	2
	全体数	50.0													

Q3.快適でないと感じること × Q4.その理由

- ・他部署の動きが見えない理由は、部署ごとにフロアが分かれている。
- ・乾燥の理由は、部屋の空気がきれいでない、空調が良くない。
- ・休憩スペースに対する不満理由は、自動販売機とイスがあるだけ。

* 部署間の導線を見直し。 * 空調は必須の改善点。リラクスの設計も。

※アウトプットイメージ

Q3.快適でないと感じること × Q4.その理由 (Q3,Q4ともにフリーアンサーを定量化し複数回答集計)

No.	アイテム名	快適でないと感じること	その理由																
			1 部署ごとにフロアが分かれている	2 いずれでもない空気があまりきれいでない	3 空調が良くない	4 自動販売機とイスがあるだけ	5 相談したくてもほとんど社内にはない	6 整理整頓ができていない	7 デスク機、ロッカー、コンなどのレイアウトのせい	8 BGM	9 内線電話とチャタンスタンだけ	10 個性がない	11 デスクワークだから	12 疲れやすい	13 ストレスを感じやすい気がする	14 音から	15 居る時間がわからない	16 チャットだけだと意図が通じない	17 お肌に悪い、美容によく通じない
1	他部署の動きが見えない	15 / 30.0	80.0			20.0											6.7		
2	部屋が乾燥している	13 / 26.0		80.0	78.0														
3	休憩スペースがあるようでない	8 / 16.0	12.5	28.0	25.0	100.0							25.0	12.5				12.5	
4	会議室が少ない	7 / 14.0	38.5																
5	コミュニケーションがとりづらい	7 / 14.0	43.8			14.6		14.2									28.6	42.8	
6	座っている時間が長いので腰痛・肩が凝る	5 / 10.0		10.0	10.0						100.0				60.0				
7	作業スペースが狭い	5 / 10.0					60.0						20.0	20.0				20.0	
8	受付が地味	5 / 10.0							100.0	40.0									
9	デスク回りが汚い	5 / 10.0					100.0												
10	通路が狭い	4 / 8.0					20.0												
11	匂いが気になる	3 / 6.0		66.7	66.7								33.3	66.7				33.3	
12	BGMが選べない	3 / 6.0							100.0			16.7							
13	整然とすきている	2 / 4.0							100.0										
		有効回答数 50 全体数 50.0	50.0	26.0	20.0	16.0	14.0	14.0	10.0	10.0	10.0	10.0	8.0	8.0	8.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			25	13	10	8	7	7	5	5	5	5	4	4	4	3	3	3	3

Q3.快適でないと感じること × Q4.その理由

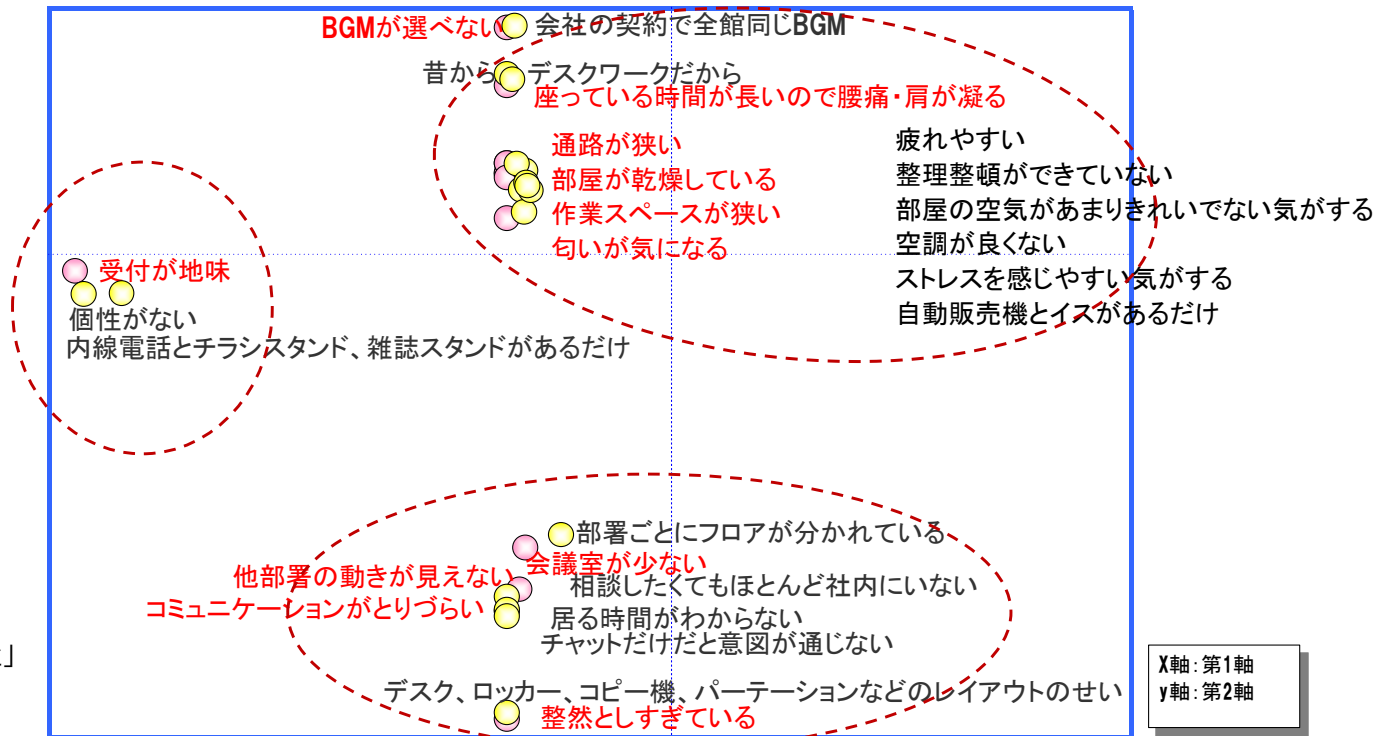
- ・「コミュニケーション」の近くに、「居る時間がわからない」「チャットで意図が通じない」がプロットされている。
- ・「匂い」「作業スペース」「休憩スペース」の近くに、「疲れ」「美容」「ストレス」がプロットされている。
- ・「受付が地味」の近くに、「個性がない」がプロットされている。

* Face to Faceのコミュニケーションを望んでいる。

* 美容にも配慮。

【快適でないと感じることとその理由】

※アウトプットイメージ



数量化理論Ⅲ類手法

<使用設問>

Q3. 快適でないと感じること

Q4. その理由

<円の色と項目名>

● 「Q3. 快適でないと感じること」

● 「Q4. その理由」

X軸: 第1軸
y軸: 第2軸

Q3.快適でないと感じること × Q5. 解決策

- ・他部署の動きが見えないは、他部署が見渡せる1フロア設計。
- ・部屋が乾燥しているは、緑を取り入れる、加湿器・空気清浄機を置くとよい。
- ・休憩スペースの不満については、癒される空間がほしい。

- ・部内の連携は良さを維持する、現状のセキュリティ対策が万全であることは活かすという意見もある。
- * 現在の良い状態を維持した上で、快適でないことを見直し居心地の良い空間にする。

※アウトプットイメージ

Q3.快適でないと感じること × Q5.もし制約がなければ、「快適でない」をどのように解決できるとよいと思いますか
(Q3,Q5ともにフリーアンサーを定量化し複数回答集計)

No.	アイテム名	快適でないと感じること	どのようにどのように解決できるとよいと思いますか														
			1 他部署が見渡せる1フロア設計	2 緑を取り入れる	3 加湿器・空気清浄機を置く	4 癒される空間がほしい	5 部署の機能ごとにエリアを分ける	6 収納・家具、什器など見直しして機能性を高める	7 話しやすいイス・デスクを交流を促す	8 好きな音楽を聴けるようにする	9 照明を工夫する	10 壁を動かせる室内器具を置いてほしい	11 リフレッシュできる空間がほしい	12 遊び空間の設置	13 部内の連携は良いので現状を維持する	14 現状のセキュリティ対策は活かす	15 香り・アロマを取り入れる
1	他部署の動きが見えない	15	80.0			20.0									6.7	6.7	
2	部屋が乾燥している	13		80.0	78.0												
3	休憩スペースがあるようでない	8	12.5	28.0	25.0	100.0						25.0	12.5				12.5
4	会議室が少ない	7	38.5														
5	コミュニケーションがとづらい	7	43.8			14.6		14.2							28.6	28.6	
6	座っている時間が長いので壁紙・畳が蒸る	5		10.0	10.0						100.0						
7	作業スペースが狭い	5					60.0					20.0	20.0				20.0
8	受付が地味	5								100.0							
9	デスク回りが汚い	5						100.0									
10	通路が狭い	4						20.0									
11	匂いが気になる	3		66.7	66.7							33.3	66.7				33.3
12	BGMが選べない	3							100.0		16.7						
13	整然とすきている	2							100.0								
			50.0	26.0	20.0	16.0	14.0	14.0	10.0	10.0	10.0	8.0	8.0	8.0	6.0	6.0	6.0
	有効回答数	50	25	13	10	8	7	7	5	5	5	4	4	4	3	3	3
	全体数	50.0															

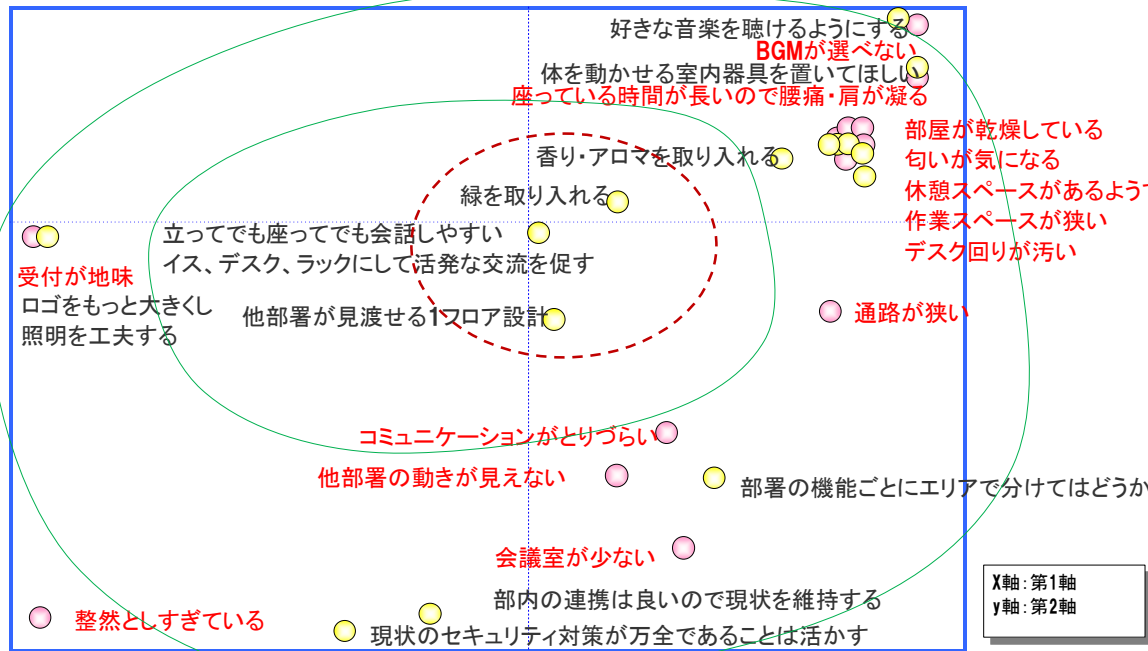
Q3.快適でないと感じること × Q5.解決策

・中央に、「他部署が見渡せる1フロア設計」「活発な交流を促す」「緑を取り入れる」がプロットされている。

- * 部署ごとにフロアを分けず、開かれたオフィスが望ましい。
- * 空調改善や休憩スペースの問題は、緑を取り入れることで、体調管理も改善へ。
- * 中央のキーワード（1フロア設計、交流促進、緑化）をコンセプトに空間設計を行うと、その外側に波及させやすい。

【快適でないと感じることと解決策】

※アウトプットイメージ



数量化理論Ⅲ類手法

<使用設問>

Q3. 快適でないと感じること

Q5. もし制約がなければ、「快適でない」をどのように解決できるとよいと思いますか（解決策）

<円の色と項目名>

● 「Q3. 快適でないと感じること」

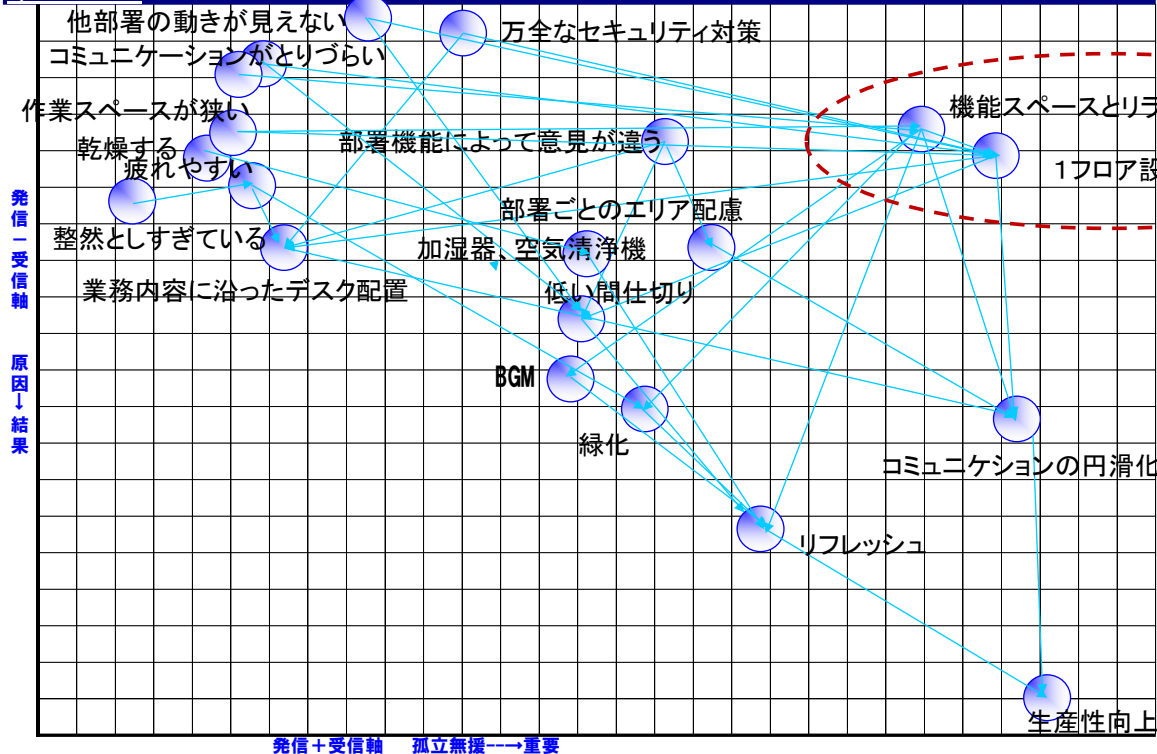
● 「Q5. 解決策」

フリーアンサーの統合分析

・キーポイントは、「1フロア設計」と「機能スペースとリラックススペース」。

- * 他部署の動きが見えないため、1フロア設計を空間設計コンセプトとし、コミュニケーションの円滑化を図る。
- * 生理的不満を、緑化を柱に体調管理や美容に配慮した施策を取り入れる。

◆DEMATEL



※アウトプットイメージ

DEMATEL手法

- ・図の上部は原因（現状）要素
- ・図の右側は重要な要素
- ・図の下部は成果（目標）として読み取る。

<使用設問>

- Q3. 快適でないと感じること
- Q4. なぜそのように感じるのですか
- Q5. もし制約がなければ、「快適でない」をどのように解決できるとよいと思いますか

上記のフリーアンサーを統合して分析を行った。

感性分析から見えること

現状満足していること

- ・部署内の連携が良い。
- ・セキュリティ対策が万全。

現状の働きにくさ

- ・滞在時間が長い人の意見は、部屋の乾燥、腰痛・肩こり。
- ・滞在時間が短い人の意見は、休憩スペースがあるようでない、受付が地味、デスク回りが汚い。

今後に役立てること

- ・部署ごとにフロアが分かれているため動きが見えず、非効率な空間を改善。
→部署機能に配慮した1フロア設計をコンセプトとし、Face to Faceコミュニケーションの活発化を。
- ・社内滞在時間による居心地の悪さの違いに配慮。
→乾燥、匂い、腰痛・肩こりといった、長時間滞在者の生理的不満に対しては、空調改善や緑化による、体調管理効果と美容効果を図る。
- 休憩スペースがあるようでない、受付が地味、デスク回りが汚いといった短時間滞在者の不満に対しては、「帰社したくなる居心地・使い心地の良さ」と「お客様を呼びたくなる・見せたい受付空間」を。

感性分析レポートに関するご連絡について

感性分析レポートの記載内容や今後の取り組み方法等に関しまして
お気軽にお問い合わせください。

受付時間：平日 9：00～17：00

ご連絡先

社 名： 株式会社 コーディネート・パートナーズ
代表者名： 小手川重光
所 在 地： 〒105-0003 東京都港区西新橋1-2-9 日比谷セントラルビル14階
TEL 03 5532 8718(平日9:00～17:00) FAX 03 5532 8719
E-MAIL s.kotegawa@cp-coordinate.jp
感性分析支援センター八丁堀
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-10-8 第3SSビル5階 502

分析協力

社 名： 一般社団法人 日本マーケティング・リテラシー協会
担当理事名： 堀内 香枝(HORIUCHI KAE)
所 在 地： 〒105-0003 東京都中央区港2-6-4 RKビル
URL: <https://www.marketing-literacy.org/>